

ESI 講習会スケジュール

Day One 1日目

- 8:30 - 9:00 Course Registration 受講登録
- 9:00 - 9:30 Introduction to the ESI 概要
- 9:30 - 10:20 ESI administration procedures, Phase I and II 施行手順 I と II
- 10:20 - 10:40 Break 休憩
- 10:40 - 11:25 ESI administration procedures, Phase III 施行手順 III
- 11:25 - 12:35 Overview of ESI scoring criteria and introduction to ESI items 採点基準
- 12:35 - 1:35 Lunch 昼食
- 1:35 - 3:35 Case observation: Sam ケース観察 : サム
- 3:35 - 3:55 Break 休憩
- 3:55 - 4:55 Discuss Sam サムのディスカッション
- 4:55 - 5:30 ESI: An Evidence-based assessment ESI: エビデンスベースの評価

宿題 : 6 章と 7 章 (ESI 施行手続き) と付録 G (採点例) を読む

評価者換算には全ケースの採点が必要です

採点に時間がかかる人もいることを理解してください

換算に必要な情報を得るためには、講習会中に受講後の計画を立てましょう

Day Two 2日目

- 8:30 - 10:00 Introduction to rater calibration and case observation: Christopher
換算と観察 : クリストファー
- 10:00 - 10:35 Break 休憩
- 10:35 - 11:20 Discuss Christopher クリストファーのディスカッション
- 11:20 - 11:30 Stand-up break 小休憩
- 11:30 - 12:15 Documenting results of an ESI observation and writing goals
観察結果と目標の文書化
- 12:15 - 1:15 Lunch 昼食
- 1:15 - 4:05 Case observation: Bill (two social exchanges) ケース観察 : ビル
- 4:05 - 4:25 Break 休憩
- 4:25 - 5:30 Discuss Bill ビルのディスカッション

宿題 : マニュアルを読む。特に 8 (結果の解釈と記録), 9 章 (介入計画) を読む

Day Three 3 日目

- 8:30 - 9:05 Interpreting the ESI Graphic Report and monitoring rater severity
グラフィックレポートの解釈と評価者寛厳度のモニタリング
- 9:05 - 10:25 Case observation: Dieter ケース観察：ディーター
- 10:25 - 10:45 Break 休憩
- 10:45 - 11:20 Discuss Dieter ディーターのディスカッション
- 11:20 - 12:05 Documentation an ESI observation and planning intervention 介入計画
- 12:05 - 12:15 Planning for the live observation ライブ観察計画
- 12:15 - 1:15 Lunch 昼食
- 1:15 - 3:00 Final case observation (two social exchanges) 最後のケース観察
- 3:00 - 3:20 Break 休憩
- 3:20 - 3:55 Discuss final case 最後のケースのディスカッション
- 3:55 - 4:00 Evaluating change(Ben) 変化の評価 (ベン)
- 4:00 - 4:20 Rater calibration requirements 評価者認定
- 4:20 - 5:00 Integrating ESI into Practice and final thoughts
実践への ESI の統合とまとめ

宿題：講習会後に 10 人を評価 - 詳しくは評価者認定資料を参照

ESI 観察の結果の解釈に必要な テストおよび測定統計

妥当性および信頼性のある ESI 評価者として作業療法士が換算されたら（認定評価者になったら）、ESI 観察から社会交流の質の測定値（ESI measure）を出すための OTAP ソフトが使えるようになります。この文書の目的は、標準準拠的な（norm-referenced）視点での ESI の結果を解釈するのに必要な情報を作業療法士に提供します。標準準拠および基準準拠（criterion-based）の視点から解釈をどのように行うかについての、より詳細な情報は ESI マニュアル第 8 章（Fisher & Griswold, 2014）を参照のこと。

ESI 観察結果の説明

ESI 尺度の例は、図 1 に示す通りである。尺度の左側には、白い矢印（⇒）がある。この矢印は、その人の ESI 測定値が ESI 尺度のどこに位置づけられるかを示している。ESI 尺度の上の方にその人の ESI 測定値があればあるほど、観察された社会交流の間に示された社会交流の質が高いことを示している。

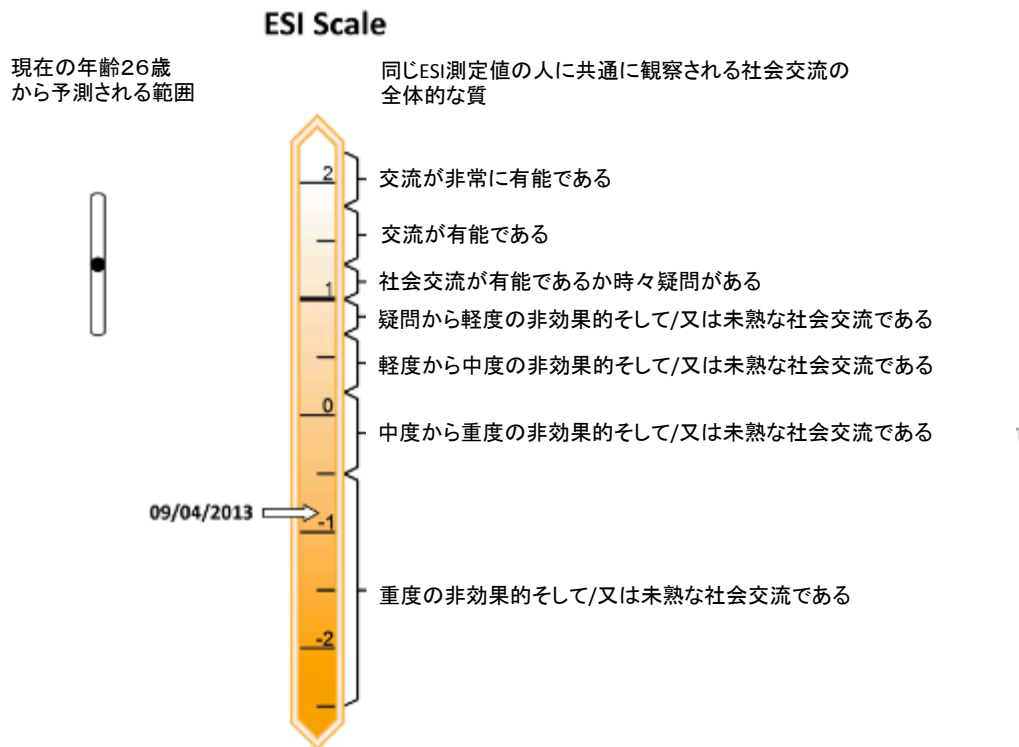


図 1 ある人の ESI 観察結果を示す ESI 尺度

ESI 尺度の左側には、垂直線状の棒の上と下の間に黒点がある垂直線状の棒がある。この小さな黒点は、その人と同じ年齢の健康な人を評価した場合の平均（M）を示している。この平均は、年齢に一致した健康な標準サンプルの平均値を表している。この垂直棒は、平均 ADL 測定値から上下に 2 標準偏差（SD）伸びている。ESI 測定値の標準平均は、ESI マニュアル付録 B の表 B-1 に示されている（Fisher & Griswold, 2018）。

ESI 観察の結果の解釈に必要なテストおよび測定統計の理解

健康で、典型的に発達した人を ESI で評価した場合、その ESI 測定値は釣鐘型カーブの分布となることが期待される（図 2 参照）。サンプルのほとんどの ESI 測定値は、釣鐘型の分布の真ん中の部分に位置づけられるはずである。そして、わずかな人数のサンプルの ESI 測定値がカーブの右あるいは左端に位置づけられるであろう。

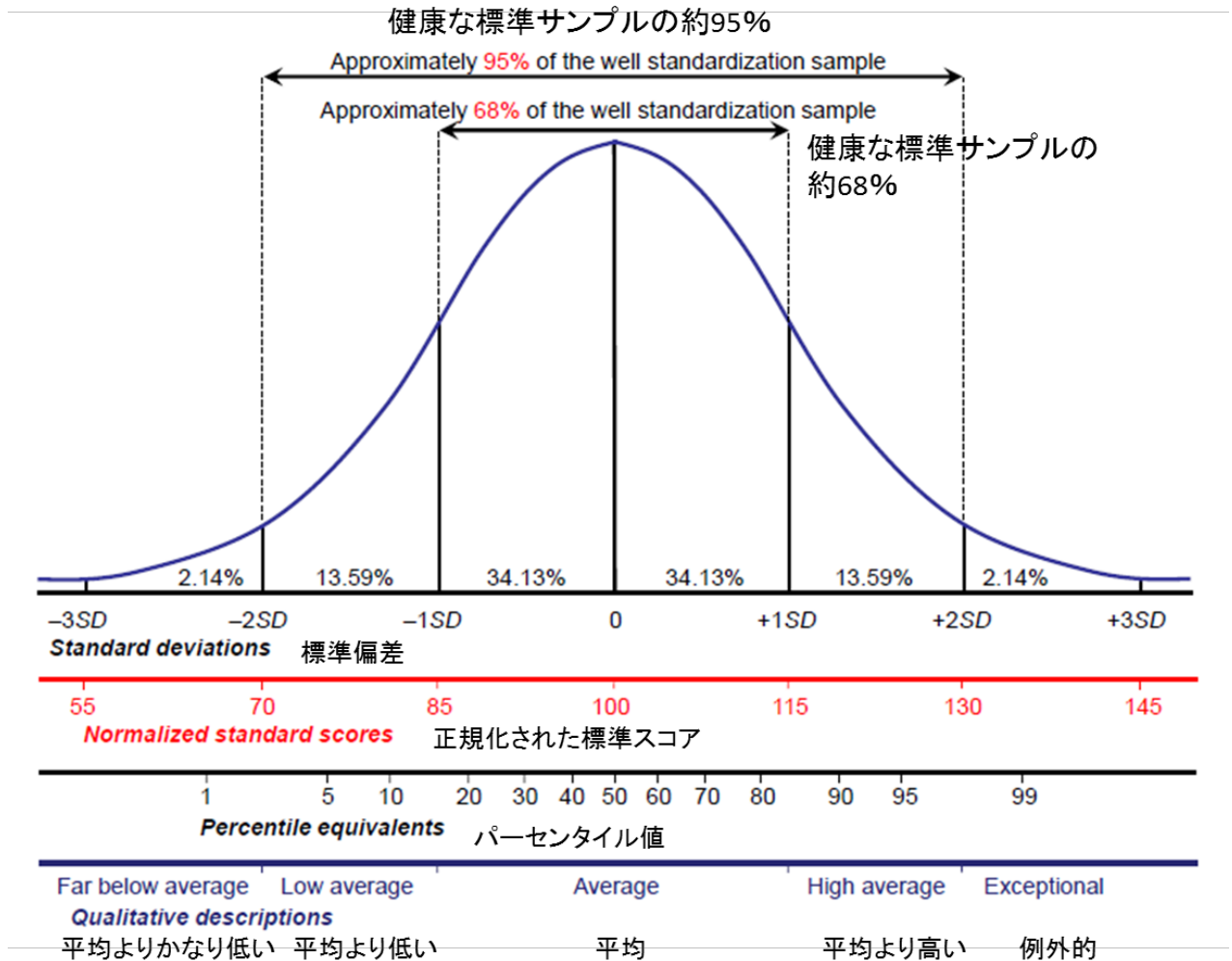


図 2 テストの得点を集めたときの「正規分布」を表す釣鐘型カーブ

図 2 の中央には、長い垂直線があり、標準偏差 (SD) がゼロ (0) であることを示している。この垂直線は評価点の平均 (M) を表し、M は、標準化サンプルの中の同じ年齢の健康な人のすべての評価点の総計を、そのサンプルに含まれる人の数で割ったものである。ゆえに、この平均は、年齢が一致する健康な人の標準サンプルの平均的 ESI 測定値を概念化したものであるといえる。

図 3 は ESI 尺度に正規カーブを合わせたものである。正規カーブと ESI 尺度の左に示されている垂直棒との関係がよりわかりやすくなる。垂直棒の真ん中にある黒点は標準平均 (年

年齢が一致する健康な標準サンプルの平均 ESI 測定値である。付録 B、表 B-1 参照) を表しており、垂直棒は平均より 2 標準偏差分上下に伸びている。この人の ESI 測定値は、標準的範囲を下回っている位置にある (垂直棒の下限で、2SD より低い)。

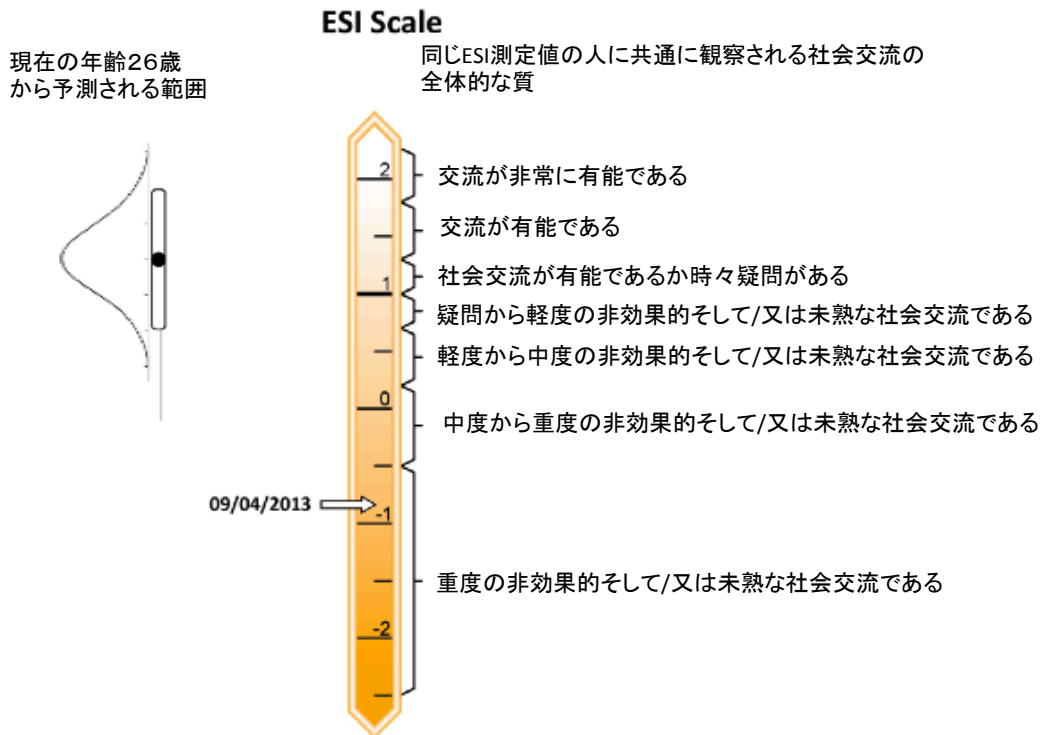


図3 ある人の ESI 観察結果を示す ESI 尺度に正規カーブを合わせたもの

文献

Fisher, A. G. & Griswold, L. A. (2018). Evaluation of Social Interaction (3rd ed.). Fort Collins, CO: Three Star Press.

Richardson, P. (2010). Use of standardized tests in pediatric practice. In J. Case-Smith & J. O'Brien (Eds.), Occupational Therapy for Children (6th ed., pp. 216–243). Maryland Heights, MO: Mosby Elsevier.

参考文献

Ary, D., Jacobs, L. C., & Razavieh, A. (2009). Introduction to research in education (8th ed.). Belmont, CA: Wadsworth/Thomson Learning.

Crocker, L., & Algina, J. (1986). Introduction to classical and modern test theory. Orlando, FL: Holt, Rinehart, & Winston.

ESI 評価者換算のための必要事項



データの提出期限は 月 日

講習会の最終日から3か月以内に換算に必要なものを全てを提出すること。ESI OTAP ライセンスキーとインストール情報の書いてあった e-mail に、提出期限も掲載されています。



ESI OTAP ソフトウェアライセンスキー

ESI OTAP ソフトウェアライセンスキーは講習会中 e-mail で届きます。ライセンスキーが届かない場合には、迷惑メールフォルダをチェックしてみてください。チェックしても見つからない場合には、CIOTS の info@innovativeotsolutions.com に e-mail で問い合わせてください(又は、講習会の講師に問い合わせをしてください)。



自分のパスワードとライセンスキーは厳重に保管してください。

ライセンスキーと OTAP ソフトウェアパスワードの他の人に使用させることは、国内外の個人情報保護法違反となります。

ステップ 1. 講習会中に行った採点をコンピュータ採点プログラムに入力する。

A. 講習会中のワークシート (Worksheet) を全てそろえてください。ワークシートを汚して読めなくなったり、紛失した場合、てだてがないので、もう一度講習会を受講していただくことになります。

B. OTAP ソフトウェアにログインしてください。

注：OTAP ソフトウェアの使用方法は OTAP チュートリアルを参照してください (www.innovativeOTsolutions.com)。【日本 HP では Material 中の [OTAP Software Install 手順ダウンロード](#)、[OTAP Software Troubleshooting ダウンロード](#)が参考になります】。

C. Course>ESI とクリックします。

D. プログラムのリストから自分が入力しようとするケースの名前と課題を選びます。たとえば、Bill—最初の社会交流として観察 1(Observation1)と、2番目の社会交流として観察 2(Observation2)を選びます。次の観察のスコアを入力します。

Christopher

Bill— Observation 1

Bill— Observation 2

Dieter

Live— Observation 1

Live— Observation 2

E. コース中のスコアを正確に入力してください。講師があなたの点数を変更した場合は、講師が修正した点数を入れてください。あなたが最初につけた点数を入力しないでください。

F. データを保存するために、Save をクリックしてください。

ステップ 2. 講習会后自分で 10 ケースを評価する。

A. 10 名を評価し、それぞれ少なくとも 2 課題ずつ評価します。

・ 2 歳半以上の人を対象です

・ 各人の 2 課題の観察は、48 時間以内にしなければいけません。

- ・評価日は、最初の評価の日にします。
- B. 少なくとも2名は、健康な人（2歳半以上）を評価しなければいけません。残り8名は健康な人でも障害がある人でも構いません。
- C. ある人を評価するときに、次のうちの一つは2つの観察の間で異なっていなければいけません。
 - ・ 社会交流のタイプ（例、最初の観察が情報収集 GI、2番目の観察が協働/生産 CP）
注：OTAP ソフトウェアには、同じ社会交流コード（例、SI-1 を2課題）を入力することができません。違う社会交流のタイプ（例、SI-1 と SI-2）は“異なる”観察とは見なされません。
 - ・ 基本的社交相手の親密度（例、最初の観察が親密な相手、2番目の観察がまあまあ親密な相手）
 - ・ 基本的社交相手の状態／関係（例、最初の観察の相手が友人/同僚/級友、2番目の相手が家族/親戚）
 - ・ 基本的社交相手の年齢（最初の観察の相手が子ども、2番目の相手が成人）
- D. 自分でインタビューを行い、目の前で実際にしているところを採点します。ビデオテープ上での採点や誰かと一緒に観察して一緒に採点を行うことは認められません。
- E. 評価を行うクライアントに口頭かまたは書面で同意を得て、匿名の評価データを CIOT Solutions に送信することに許可を得てください。
注：OTAP ソフトウェアでは、エクスポートされたデータファイル（ステップ4参照）からは、クライアントの名前は削除されます。CIOTS へ送信するデータを完全に匿名化するためです。

ステップ3．講習会後に自分で集めた10ケースのデータを入力する。

- A. OTAP ソフトウェアにログインします。
- B. Edit > Add New Person をクリックします
- C. クライアントの性別、誕生日、名前を入力します。
注：匿名（anonymous）モードプログラムを使用している時には、クライアントの名前を入力することはできません。もし、OTAP ソフトウェアの匿名モードを使用するのであれば、クライアントの OTAP の ID 番号を得て、職場での個人情報保護の規則に従って安全な場所に保管することを忘れないでください（この個人情報保護については、採点フォームについても同じことが言えます）。
- D. Informed consent has been obtained（同意を得ている）にチェックを入れて下さい。
注：OTAP ソフトウェアはクライアントの許可が得られていることが確認されているデータのみ匿名化して CIOT Solutions に送信します。
- E. Save をクリックして保存します。
- F. ESI 評価を入力します。
 - i. new person を選んでクリックします。
 - ii. Edit / Add New Evaluation / ESI Evaluation をクリックします。
 - iii. 評価日（evaluation date）を入力します。
注. クライアントの誕生日と評価日が正確に入力されていれば、OTAP ソフトウェアが年齢を自動的に計算します。
 - iv. ESI 観察時点での診断名を入力します。
 - v. New ESI Evaluation の ESI を選択します。
 - vi. 最低2課題を観察した評価日を入力します。
 - ・ 社会交流の目的とコード
 - ・ 社会交流評定の背景と質（Context and Quality of Social Interaction ratings）
 - ・ 社会交流の質（QoSI）
 - ・ ESI 項目の点

- vii. ESI 観察の全体的ベースラインを入力します。(必須)
- G. Clusters tab を選択します。(オプション)
 - i. 効果的に遂行しなかった、した ESI 項目の意味のある塊り(cluster)を選択します。
 - ii. 各塊り(cluster)に対する具体的ベースラインを入力します。
- H. New ESI Evaluation 画面の More タブを選択します。(オプション)
 - i. ESI 観察に基づいた提案を記入します。
- I. Save をクリック

ステップ 4. 換算データの出力

- A. OTAP ソフトにログインします。
- B. File > Export > Calibration & Revalidation Data > ESI をクリック。
- C. コースのタイプ (In-Person (Live) Course) を選択します。
- D. 自分の換算データファイルを出力する場所を選択します。(出力する場所は、デスクトップや USB フラッシュ等、自分が後でファイルを見つけやすいところに)
- E. Export(出力)をクリック。ーもし換算に必要なデータがそろっていない場合、画面にその旨を伝えるメッセージがでできます。必要なデータを加えたり修正したりしてから、再度、換算データファイルの出力を試みてください。

ステップ 5. 出力したデータファイルを提出する

- A. ウェブサイト www.innovativeOTsolutions.com を開きます。
- B. CORe LOGIN をクリックします。
- C. Combined Online Resources: Rater Calibration Center (CORe)にログインします。
- D. Submit your data セクションの ESI をクリックします。
- E. Browse をクリックして出力したデータファイルを選択します。出力したファイルを見つけられない場合には、ステップ 4 に戻り、再度換算データファイルの出力を試みてください。
- F. Upload をクリックし、データを提出します。
注: すぐに、確認コード **confirmation cord** といつ頃結果がでるかが表示されます。結果は約 1~2 週間です。データ分析結果文書(your data analysis result letter)のダウンロード方法はステップ 6 を参照してください。



もしすぐに画面上に、確認コード **confirmation cord** と結果が出る時期がが表示されない場合は、CIOTS はデータをうけとっていません。



データ入力を正確に行えたかどうか確認してください。正しくデータ入力することはご自身の責任となります。誤入力の結果、再受講やデータの再提出になる可能性があります。



結果を適切な時期にダウンロードするのもご自身の責任です。期限に関する情報は結果分析の文書の中に書かれています。

ステップ6 送ったデータの分析結果をダウンロードする

A. CIOTS ウェブサイトにログイン。www.innovativeOTsolutions.com

B. データ分析が完了している場合、ESI 結果文書 (ESI letter) が Download letter セクションから観ることができます。

letter には、あなたのデータの分析結果の詳細が要約されています。あなたの採点が信頼ある、妥当な採点をしていないと分析結果が示しているなら、もう 10 名データをとっていただくか、評価者寛厳度がまねな状態にあるのもう一度講習会を受けていただきたいということが書かれています。

追加で 10 名分データを出すことで、信頼ある、妥当なやり方で ESI を実施し、採点する方法を学ぶ機会を得ることができます。2 度目のデータ提出で信頼ある、妥当な採点ができなかった方で臨床実践や研究で ESI を使いたい場合は、もう一度講習会を受けなければなりません。

換算がうまくいくためのアドバイス

- ESI を妥当性と信頼性のある方法で実施し採点を行うこと。
- 全体的な遂行の質 (QoSI) をマニュアルの基準に従って採点すること。
- ESI 技能項目をマニュアルの基準に沿って採点し、あなたの観察とマニュアルの例をマッチングさせること。
- データを提出する前に、データを正確に入力したか、ESI 技能項目のスコアと QoSI の評点が互いに論理的であるかどうかを確認すること。
- 質問がある場合は、info@innovativeOTsolutions.com にメールをしてください。

<英語に自信のない方は齋藤さわ子 AMPSJPN@hotmail.com)に連絡をしてください>

***再提出の要領は、10 名さらにデータを入力するのを追加する以外は全く最初の提出と同じ要領です。再提出の際は、最初に提出をしたクライアントで再度データをとるのは避けてください。**

OTAP ソフトウェアライセンスポリシーと情報

CIOT Solutions は、作業療法士に最新の評価道具を提供するために継続して努力しています。OTAP ソフトウェアの ESI ライセンスキーは、3年、2年、もしくは1年間有効で、その期間内であれば OTAP ソフトウェアを利用することができます（訳注：ライセンスの期間は自分で決めます）。作業療法士はライセンスキーの更新をする必要があります。Assessment of Motor and Process Skills (AMPS) ライセンスキー、School Version of the AMPS (School AMPS)のライセンスキーは、各講習会を受講することで得ることができます。Assessment of Compared Qualities — Occupational Performance (ACQ-OP) と Assessment of Compared Qualities — Social Interaction (ACQ-SI)のライセンスキーは、ACQ-OP toolkit, ACQ-SI toolkit で、それぞれ購入できます。ライセンスキーが有効な間は、無料で OTAP ソフトの更新（アップグレード）と改善を受けることができます。全てのアップグレードは、CIOTS website, www.innovativeOTsolutions.com を通して行うことができます。これによって、いつも最新のソフトとして使用が可能となります。

私たちは、皆さんが常にソフトウェアにアクセスできるように、ESI ライセンスキーを更新することを勧めています。ライセンスキーの有効期限が切れた場合、新しいライセンスキーを発行するために、再認証や再換算が必要になる場合があります。

それぞれの評価ツールにおいて、CIOT Solutions は、マニュアルやソフトウェアのアップデートは個人の責任、専門職としての責任であると考えています。アップデートの情報については CIOT Solutions のサイトをご覧ください。

www.innovativeOTsolutions.com

ライセンスキーの期限は、ライセンスキーを受信した E-mail に記載されています。もし、E-mail を見つけることができない場合、次の2つの方法でライセンスキーの有効期限を見つけて下さい。

1. OTAP ソフトウェア内の Help/License
2. www.innovativeOTsolutions.com にアクセスし、CORe にログイン後、Retrieve ESI Software Codes をクリックして下さい。

質問等がございましたら、info@innovativeOTsolutions.com まで、メールでご連絡下さい。

同意書

*これは同意書見本です。職場に合わせて書き換えてください。

_____様

私は、作業療法評価法の施行・採点方法を、講習会で習得をしました。その評価法の名前は、社会交流評価（Evaluation of Social Interaction, ESI）で、日常の活動の中で人が他の人と交流する能力を、作業療法士が評価するために使うものです。この評価法の認定評価者となるためには、他の人と話をしたり交流したりする課題を行っているところを評価する必要があります。少なくとも2課題の社交活動を観察して、その様子を ESI 評価法マニュアルの標準化された基準に沿って採点しなければなりません。

ESI を行うことは、作業療法を計画し実行するために役立ちます。そのため通常の作業療法評価の一つとして、この評価を使いたいと考えています。そのため、もしよろしければ、私が採点したあなたのデータを、私の評価の質が高いことを証明するために、アメリカにあるイノベーティブ OT ソリューションズセンターという認定組織に送りたいと考えています。

もし、あなたからデータを送っても良いと認めていただいた場合でも、絶対にそのデータがあなたのデータであることはわかりません。送るデータの内容は、遂行した課題名、年齢（生年月日）、性別、該当する場合は診断名だけです。あなたの名前などの個人情報はありません。イノベーティブ OT ソリューションズセンターは誰が ESI を使って評価をしたかを知りません。私が評価したデータを送る際に、あなたの ESI 評価結果は確実に保護されます。

以上の条件で、データをアメリカにあるイノベーティブ OT ソリューションズセンター（Center for Innovative OT Solutions）に送ってもよいと同意していただける場合には、下記の欄に日付とご氏名をご記入ください。

あなたの氏名（自署） _____ 日付 _____

作業療法士氏名（自署） _____ 日付 _____

あなたの氏名（自署） _____ 日付 _____

作業療法士氏名（自署） _____ 日付 _____

OT Assessment Package (OTAP) クライアントのプライバシーの権利と個人情報の管理

Occupational Therapy Assessment Package (OTAP)の目的：

- OTAP は、作業療法士（以下、OTs）に、以下のことを行うため、テスト素点の複雑な分析をできるようにするソフトウェアプログラムです。
 - 日常生活課題（例、ADL、 社会的課題、 学業課題）を遂行する人の能力、を間隔尺度上に測定値を出す
 - テスト結果のサマリーが書かれたレポート（報告書）をつくる
- OTAP を用いて分析される評価ツールは、Assessment of Motor and Process Skills (AMPS), Assessment of Compared Qualities – Occupational Performance (ACQ-OP), Evaluation of Social Interaction (ESI), Assessment of Compared Qualities – Social Interaction (ACQ-SI), and the School Version of the AMPS (School AMPS)です。

何故 OTAP が作業療法実践に重要か？

- 作業療法士は以下の目的で OTAP を使用する。それは、専門家としての役割と質の高いサービスの提供に不可欠であるといえる：
 - 評価ツールを実施するため、トレーニングと認定を完了するための評価者換算プロセスを完了する
 - 作業療法サービスのための、人のニーズを明らかにするために使用されるテスト結果を産みだす
 - どの介入戦略が最も費用対効果が高いか、その人にとって利益が高いかを明らかにするためテスト結果を使用する
 - 提供した介入、質の担保、そしてプログラム評価、の効果を評価するためにテスト結果を使用する

プライバシーの権利に関連する考慮点

- **最小限の必要な個人情報を収集：**作業療法評価と介入（つまり、AMPS, ACQ-OP, ESI, ACQ-SI, or School AMPS に関係のあるテスト結果を出すのに）必要な最小限のデータのみを OTAP に保存（詳細は以下を参照）
- **ヘルスケアプロフェッショナルによるデータプログラムの使用：**専門家としてのサービスの提供のため必要とされる個人情報を保管することが必要なときには、クライアントに対する守秘義務、プライバシーの権利についての全ての情報を管理する作業療法士の専門家としての責務として、ヘルスケアプロフェッショナルによるデータプログラムの制限された利用を許可される。
- **同意：**どんな個人情報であれ、OTAP ソフトウェアに入力し保管する前に、作業療法士は同意をえる
- **生きている人に直接つながる可能性のあるデータ：**匿名モードがインストールされることで、生きている人に直接つながるデータ（例、名前、病院、政府が管理しているような ID ナンバー）は OTAP には保管されない。
- **配慮を必要とする個人情報：**人種、民族の起源、宗教あるいは哲学的見方、性指向性、政治的意見、あるいは専門組織のメンバー、に関する情報は OTAP には保存されない。最小限の健康に関する情報が保存される（詳細は下記を参照）
- **匿名モードのインストール：**
 - 人の氏名が保存されることがないよう OTAP は匿名モードでインストールされなければならない。
 - インストールモードはプログラムをインストールする人（IT 管理者）によって決められる。
 - 選ばれたインストールモードは、この OTAP ソフトウェアを使う全ての人に適用される。
 - もし、匿名モードが使われたら、その人には OTAP ID ナンバーがランダムに与えられることになり、OTAP ID ナンバーは作業療法士によって保管されなければならない。また、職場内で

確立された手続きに従って安全に保管されなければならない（このセキュリティーの手順は、スコアフォームの原本の保存にも適応されるべきで、OTAP のセキュリティー問題に関して特に重要な物であると位置付けられる）

- **削除、修正および保管データのアップデート**：OTAP ソフトウェアに保存されている全てのデータは、必要に応じて削除、修正、アップデートすることが出来る。
- **データの暗号化とパスワード保護**：OTAP ソフトウェアに保存されている全てのデータは、権利が与えられている作業療法士のみがクライアントのデータにアクセスできることを確実にするために、データを暗号化しパスワードで保護されている。作業療法士は他の誰とも（IT 管理者を含む）自分のパスワードを共有することをしない専門家としての義務がある。そうすることで、クライアントについての全ての情報を極秘に保てる。

OTAP に保存される情報とそれが必要とされる理由

- OTAP ソフトウェアに保存される情報は、ある特定の人と結びつくには不十分な情報である。詳しく述べると、以下の情報が OTAP ソフトウェアに保存されているものである。
 - **性別**：性別によって年齢標準値が異なる場合に必要とされるため
 - **生年月日**：標準標準スコア（つまり、Z score、パーセンタイル順位、正規標準スコア）の計算をするのに必要。また、測定値の標準標準解釈（つまり、年齢に相応する範囲内にその人のテスト結果が入っているかどうかを決める）に必要。
 - **評価日**：いつ評価したか、どのくらいの期間で能力が変化したかどうかを明らかにするために必要
 - **もしあれば、診断名の大きな分類**（例、心臓血管、発達障害、骨盤骨折・骨盤置換術、統合失調症、右側脳血管障害）：評価者換算と認定に必要。
 - **テスト項目素点**：能力測定とを出すのに必要。
 - **全般的ベースライン**（例、サンドイッチをつくる：軽度身体的努力量、中度の非効率性、自立）：レポート（報告書）を作成するのに必要
 - **重要な技能と、または目標**：オプション

OTAP に保存されない情報

- **氏名**（もし、匿名モードを使うと、レポート（報告書）を作成するのにこの情報は仮入力できるが、保存はされない）
- **能力測定値**（つまり、テスト結果）
- **公式の個人認識ナンバー**（例、病院での個人 ID や国に登録している ID）
- **人の診断名に利用される特定の国際疾患分類の診断コード**
- **PDF レポート（報告書）**：専門的な目的のために使用されるテスト結果のサマリー（例、サービスの必要性、評価経過）、これらのレポート（報告書）は、ソフトウェアの中には保存されない。作業療法士がレポートを作成したら、そのレポートは適切で安全な別の場所に作業療法士や IT 管理者によって保管すべきである。

OTAP のインストールと使用する人のライセンスキー

- ほとんどの職場では、全ての OTAP ユーザーが共有できるように OTAP をインストールすることを、IT 管理者は選択している。
- 各作業療法士は、AMPS、ESI、SchoolAMPS のライセンスキーを持っていて、それを使って OTAP に登録する。
- 入力されたデータは、その入力した作業療法士ごとにアクセスされるもので、パスワードによって保護されている。
- OTAP ソフトウェアやデータベースの位置は、必要なら、IT 管理者によって指定されるかもしれない。

IT 管理者のためのイベントログ Event Log

次の出来事は、OTAP ソフトウェアを使用者の利用状況を IT 管理者がモニターできるように記録される。

- 新しいユーザー登録
- 使用者の氏名の変更
- 使用者のパスワードの変更
- パスワード変更要求設定期間
- クライアントデータの出力
- 3 回連続したログインの失敗 ; 使用者の OTAP からの自動利用拒否
- データベースの位置の移動

For more information, contact

Center for Innovative OT Solutions

4223 S. Mason, Suite A

Fort Collins CO 80525 / USA

e-mail: info@innovativeOTSolutions.com

Phone: +1 970 416 8612

OTAP ソフトウェア トラブルシューティング vol.1

Q1 Windows で OTAP ソフトウェアが起動しない。

JAVA の最新版をインストールして、
OTAPzip フォルダ→OTAP フォルダ→OTAP ファイルを開こうとしても開きません。

A1 次の手順を試してみてください。

1. otap.zip フォルダを開く。
2. otap フォルダをデスクトップなど任意の場所に出す。
3. otap フォルダを開いて、「otap」を開く。

Q2 OTAP ソフトウェアをデスクトップに出して、開こうとしても開かない。

OTAP ソフトウェアだけをフォルダから出すと(例えばデスクトップ)開きません。

A2 ショートカットを作成してください。

OTAP ソフトウェアを OTAP フォルダに戻して、右クリックして任意の場所に Windows ならば「ショートカットの作成」、Mac ならば、「エイリアスの作成」を行ってください。

アドバイス

日本 AMPS 研究会のホームページ、Material の AMPS 講習会配布資料 中にある「インストールと使用説明書 OT Assessment Package(OTAP) チュートリアル Software tutorial for AMPS, School AMPS, and ESI」をよく読んでください。

それでも解決しない場合は、

OTAP ソフトウェア問い合わせ担当; 松澤 ryohei.matsuzawa@gmail.com までご連絡ください。